

## 2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月3日

上場会社名 株式会社メガチップス 上場取引所 東  
 コード番号 6875 URL <https://www.megachips.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 肥川 哲士  
 問合せ先責任者 (役職名) 財務統括部長 (氏名) 三宅 正久 (TEL) (06)6399-2884  
 四半期報告書提出予定日 2021年2月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 ( 機関投資家・アナリスト向け )

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第3四半期の連結業績 (2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	69,305	35.4	4,389	394.5	2,962	404.1	3,174	—
2020年3月期第3四半期	51,200	△37.0	887	△40.8	587	△62.4	△1,678	—

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 3,001百万円 ( —%) 2020年3月期第3四半期 △1,204百万円 ( —%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	145.85	—
2020年3月期第3四半期	△77.12	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	72,355	31,012	42.9	1,425.01
2020年3月期	72,347	31,031	38.8	1,289.72

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 31,012百万円 2020年3月期 28,068百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	—	—	17.00	17.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、利益配分に関する基本方針に基づき期末日を基準日として年1回の配当を実施しております。現在、具体的な配当予想額は未定のため、期末配当金の予想を「—」と表記しております。

### 3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	75,000	14.0	4,200	331.9	2,700	322.5	2,700	—	124.06	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	23,038,400株	2020年3月期	23,038,400株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	1,275,468株	2020年3月期	1,275,420株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	21,762,968株	2020年3月期3Q	21,763,019株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び本資料の発表日現在において合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束するものではありません。実際の業績等は今後の様々な要因によって予想と大きく異なる可能性があります。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算説明資料については、四半期決算短信開示後速やかに当社ホームページに掲載いたします。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 10
(継続企業の前提に関する注記)	P. 10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	P. 10
(当第3四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	P. 10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における電子機器業界においては、産業用電子機器及び民生用電子機器の需要が減少した一方で、電子部品・デバイスの需要は増加し、電子機器業界全体の市場は前年同四半期比において同水準で推移いたしました。

ASIC事業においては、これまでの主力分野であるゲーム機器、デジタルカメラ、事務機器分野に加え、産業機器分野における国内外の有力顧客に向け、顧客の機器・サービスのアプリケーションに最適なソリューションを提供しております。その競争力は、顧客のアプリケーションに関する深い理解と独自のコア技術を基に、顧客の課題解決のために、独創的なアルゴリズム・アーキテクチャを搭載したシステムLSIを開発し、提供できることにあります。

ASSP事業においては、急速な情報通信技術の革新が進展する中で更なる成長を図るため、今後の成長が見込める車載・産業機器・通信インフラ分野へ経営資源を集中しております。アナログ回路の開発・設計技術の競争力強化と、国内・海外企業との戦略的な協業に取り組み、差別化できる付加価値の高いソリューションを開発・提供することで、将来の収益の重要な柱となる新たな事業の育成を図っております。

また、経営資源を成長分野へ集中し中長期の施策強化を図るため、米国所在の連結子会社であるSiTime Corporationの株式の一部を2020年6月16日付で株式の売出しにより売却するとともに、SiTime Corporationは新株発行による増資を行いました。これにより、第1四半期連結会計期間末においてSiTime Corporationは当社の連結子会社から持分法適用の関連会社となっております。

当第3四半期連結累計期間の経営成績につきましては、主にASIC事業におけるゲームソフトウェア格納用LSI（カスタムメモリ）の需要が堅調に推移したことにより、売上高は693億5百万円（前年同四半期比35.4%増）となりました。

利益につきましては、業務の効率化が進展したこと等により、のれん等償却前の営業利益は49億7千2百万円、のれん等償却後の営業利益は43億8千9百万円（同394.5%増）となり、持分法適用の関連会社となったSiTime Corporationの持分法投資損失（第2四半期以降ののれん等償却費を含む）が7億7千万円発生したこと、為替差損が5億4千9百万円発生したこと等により、経常利益は29億6千2百万円（同404.1%増）となりました。

また、主に第1四半期において、連結子会社であるSiTime Corporationの株式の一部売却及び同社の新株発行増資を実施したことにより子会社株式売却益が36億2千7百万円発生したこと、自社開発のソフトウェア資産を主とする固定資産除却損が14億7千3百万円、事業拠点のオフィスリース契約や建物に関連する損失が6億9百万円発生したこと等により、親会社株主に帰属する四半期純利益は31億7千4百万円（前年同四半期は16億7千8百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

なお、当社グループは単一の事業セグメントであるため、セグメント情報に関連付けた記載を行っておりません。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は723億5千5百万円（前連結会計年度末比8百万円の増加）となりました。主要な項目を前連結会計年度末と比較すると、受取手形及び売掛金が109億1千5百万円増加した一方で、現金及び預金が35億1千2百万円、建物が7億5百万円、有形固定資産のその他が8億4千5百万円、ソフトウェアを主とする無形固定資産のその他が19億5千3百万円、投資その他の資産のその他が9億5千4百万円それぞれ減少しております。また、SiTime Corporationの連結子会社から持分法適用の関連会社への異動に伴い、関係会社株式が82億9千9百万円増加した一方で、のれんが79億8千5百万円、技術資産が25億4百万円それぞれ減少しております。

負債合計は413億4千3百万円（同2千6百万円の増加）となりました。主要な項目を前連結会計年度末と比較すると、支払手形及び買掛金が43億9千5百万円、短期借入金が50億8百万円、未払法人税等が14億8千5百万円それぞれ増加した一方で、1年内返済予定の長期借入金60億円、長期借入金25億円それぞれ減少しております。

純資産は310億1千2百万円（同1千8百万円の減少）となりました。主要な項目を前連結会計年度末と比較すると、親会社株主に帰属する四半期純利益が31億7千4百万円となった一方で、SiTime Corporationの連結子会社から持分法適用の関連会社への異動に伴い、非支配株主持分が28億4千4百万円減少しております。この結果、自己資本比率は42.9%（同4.1ポイントの上昇）となりました。

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、137億6百万円となり、前連結会計年度末に比べ35億1千3百万円の減少（前年同四半期は54億1千5百万円の増加）となりました。当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、25億5千8百万円の資金の使用（前年同四半期は105億3千2百万円の資金の獲得）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が44億7千5百万円となり、減価償却費が12億5千8百万円、持分法による投資損失が7億7千万円、固定資産除却損が14億7千3百万円それぞれ発生したこと、仕入債務が48億4千4百万円の増加となった一方で、子会社株式売却益が36億2千7百万円発生したこと、売上債権が127億2百万円増加したことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、20億5百万円の資金の使用（前年同四半期は20億7千7百万円の資金の使用）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出が5億8千5百万円、無形固定資産の取得による支出が2億9千5百万円、長期前払費用の取得による支出が7億2千7百万円あったことによるものであります。

この結果、営業活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローを合算したフリー・キャッシュ・フローは、45億6千3百万円の資金の使用（前年同四半期は84億5千4百万円の資金の獲得）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、14億5百万円の資金の獲得（前年同四半期は28億5千6百万円の資金の使用）となりました。これは主に、短期借入金で104億7千9百万円の純増となった一方で、長期借入金の返済による支出が85億円あったことによるものであります。

### （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年10月30日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」に記載の2021年3月期の連結業績予想値から変更ありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	17,255,431	13,743,229
受取手形及び売掛金	23,671,755	34,587,096
商品及び製品	1,982,480	1,219,630
仕掛品	1,320,112	572,739
原材料及び貯蔵品	230,683	214,050
その他	1,183,567	1,918,353
貸倒引当金	△15,231	△2,003
流動資産合計	45,628,799	52,253,095
固定資産		
有形固定資産		
建物	4,499,987	3,663,779
減価償却累計額	△3,338,320	△3,207,566
建物(純額)	1,161,666	456,213
その他	9,851,392	7,529,624
減価償却累計額	△7,811,779	△6,335,176
その他(純額)	2,039,612	1,194,447
有形固定資産合計	3,201,279	1,650,661
無形固定資産		
のれん	7,985,503	—
技術資産	2,504,750	—
その他	2,541,714	588,672
無形固定資産合計	13,031,968	588,672
投資その他の資産		
投資有価証券	3,059,822	2,645,935
関係会社株式	—	8,299,250
長期前払費用	1,931,652	2,357,717
繰延税金資産	1,515,020	1,535,656
その他	3,978,890	3,024,709
投資その他の資産合計	10,485,386	17,863,269
固定資産合計	26,718,634	20,102,603
資産合計	72,347,434	72,355,698

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,317,139	11,712,925
短期借入金	4,491,960	9,500,000
1年内返済予定の長期借入金	21,000,000	15,000,000
未払法人税等	110,810	1,596,605
賞与引当金	429,124	361,118
工事損失引当金	51,322	40,437
その他の引当金	—	93,750
その他	2,672,831	1,866,649
流動負債合計	36,073,187	40,171,486
固定負債		
長期借入金	3,000,000	500,000
繰延税金負債	676,282	—
その他	1,566,952	671,868
固定負債合計	5,243,235	1,171,868
負債合計	41,316,423	41,343,354
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,840,313	4,840,313
資本剰余金	9,318,392	9,362,461
利益剰余金	13,896,168	16,700,417
自己株式	△1,609,032	△1,609,176
株主資本合計	26,445,841	29,294,016
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,586,607	2,169,999
為替換算調整勘定	△964,284	△451,672
その他の包括利益累計額合計	1,622,323	1,718,327
新株予約権	118,195	—
非支配株主持分	2,844,650	—
純資産合計	31,031,010	31,012,343
負債純資産合計	72,347,434	72,355,698

## (2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	51,200,799	69,305,175
売上原価	38,368,232	58,530,736
売上総利益	12,832,567	10,774,439
販売費及び一般管理費	11,944,927	6,385,264
営業利益	887,640	4,389,174
営業外収益		
受取利息	9,941	9,171
受取配当金	94,288	98,085
投資事業組合運用益	1,040	6,362
受取派遣料	96,788	33,122
未払配当金除斥益	1,922	1,155
雑収入	1,568	5,808
営業外収益合計	205,549	153,706
営業外費用		
支払利息	378,814	169,693
持分法による投資損失	—	770,247
為替差損	92,262	549,108
雑損失	34,528	91,817
営業外費用合計	505,605	1,580,865
経常利益	587,584	2,962,014
特別利益		
子会社株式売却益	—	3,627,111
持分変動利益	—	68,922
事業譲渡益	—	41,653
特別利益合計	—	3,737,687
特別損失		
固定資産除却損	2,051	1,473,205
減損損失	—	398,466
投資有価証券評価損	546,749	—
関係会社整理損	—	26,231
事業整理損	—	115,219
事業譲渡損	1,959,383	—
特別退職金	110,137	—
賃貸借契約譲渡損	—	211,107
特別損失合計	2,618,322	2,224,230
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△2,030,737	4,475,471
法人税等	△352,404	1,553,427
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,678,333	2,922,043
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,678,333	3,174,219
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	—	△252,175

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	990,379	△416,607
為替換算調整勘定	△516,449	734,080
持分法適用会社に対する持分相当額	—	△238,212
その他の包括利益合計	473,930	79,259
四半期包括利益	△1,204,402	3,001,303
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,204,402	3,268,709
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△267,405

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△2,030,737	4,475,471
減価償却費	2,662,766	1,258,779
のれん償却額	1,296,242	396,614
長期前払費用償却額	602,047	568,959
賞与引当金の増減額(△は減少)	△194,040	△68,248
工事損失引当金の増減額(△は減少)	△69,706	△10,885
受取利息及び受取配当金	△104,229	△107,257
支払利息	378,814	169,693
持分法による投資損益(△は益)	—	770,247
固定資産除却損	2,051	1,473,205
減損損失	—	398,466
投資有価証券評価損益(△は益)	546,749	—
子会社株式売却損益(△は益)	—	△3,627,111
持分変動損益(△は益)	—	△68,922
事業整理損	—	115,219
事業譲渡損益(△は益)	1,959,383	△41,653
特別退職金	110,137	—
売上債権の増減額(△は増加)	1,586,510	△12,702,218
たな卸資産の増減額(△は増加)	3,596,005	△111,867
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,075,627	4,844,167
その他の資産の増減額(△は増加)	2,777,487	△959,678
その他の負債の増減額(△は減少)	△339,294	△77,963
その他	59,547	850,732
小計	11,764,109	△2,454,248
利息及び配当金の受取額	104,246	107,274
利息の支払額	△371,457	△145,937
特別退職金の支払額	△323,726	△25,515
法人税等の還付額	8,069	173,857
法人税等の支払額	△649,240	△214,010
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,532,000	△2,558,579
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△705,921	△585,526
無形固定資産の取得による支出	△601,715	△295,077
長期前払費用の取得による支出	△812,572	△727,516
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	—	225,841
事業譲渡による収入	406,439	—
事業譲渡による支出	—	△226,146
その他	△363,242	△396,580
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,077,012	△2,005,006

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,540,820	10,479,470
長期借入れによる収入	1,000,000	—
長期借入金の返済による支出	△8,000,000	△8,500,000
非支配株主からの払込みによる収入	6,081,628	—
配当金の支払額	△369,544	△369,026
その他	△27,769	△205,118
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,856,505	1,405,325
現金及び現金同等物に係る換算差額	△182,890	△354,804
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	5,415,591	△3,513,065
現金及び現金同等物の期首残高	10,182,313	17,219,421
現金及び現金同等物の四半期末残高	15,597,905	13,706,356

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(当第3四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

SiTime Corporationは、当社が所有する株式の一部売却及び同社の新株発行増資の実施により当社の持分比率が低下したため、第1四半期連結会計期間末において連結子会社から持分法適用の関連会社としております。